

2024年度 いちごくみ クラスだよ!

敬賀教会幼稚園 園長 有岡史季
月19日 発行 執筆者 渡菜々子

日差しが強まり、夏を感じるような暑い日が増えてきました。水遊びが始まり、子どもたちは冷たい水を楽しむ。地良く、夏ならではの遊びを充分に楽しんでいます。牛乳の弊議では、保護者の皆様とよきまち牛の会海園での波せん風車、喜一川ひらかた

元より心成りは、株式会社の皆様と、子どもたちの立派な性向の母や父の皆さんのところへお詫びを
合うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。お忙しい中、ありがとうございました。

人園してから4ヶ月…毎日がとても楽しく、あ。という間の1学期でした。全てのことが初めてで、不安や戸惑いを感じることや、時には思うようにいかず涙が流れる日もありました。しかし少しずつ幼稚園の生活を知る中で、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じ、また自分で出来ることが更に増えていき、それが「小さな自信」へと繋がりました。この1学期で「じも身体も大きくなった子どもたちです。」さあ、いよいよ明日からは楽しい夏休みです!お休みの間は、神さまのお守りと恵みが「ありますように」お祈りしています。

1学期の間、保育へのご理解とご協力をありがとうございました！

○。1学期に歌った歌

○ さんほ。 手をたたきましょう ちよううちよ
○ どんないうかすき かたつむり あめふく
○ ホホホ 犬のおきわりさん うみ

○ 賛美歌 たくさんの賛美歌を覚えました!!

○ イエスさま 大好き ひとりひとりの名をよんで
○ うみとそらつくられた主 このほなのよう
○ ぱらぱらおちる うみでおすぐ 夏はあついぞ 等々

○ 「幼稚園で知った歌や賛美歌、お祈りなどを家でもしていきます!」と
いう話をたくさん聞き、嬉しい気持ちでいっぱいです! 様々なことに
意欲的な子どもたちです。

遊びの中の学びの芽

いちご組の畠に植えた向日葵もすくすくと成長しています。向日葵のつぼみがでてきたある日。そのことに気づいたHちゃんは教室の絵本棚から「ひまわり」の絵本を持ってきてきました。Hちゃんはページをめくり続け、何かを探している様子。「あ、た！」と言ってつぼみがでているページを見つけて、「この絵本とこの向日葵、同じだよ！」と気づいたことを教師に教えてくれました。次のページをめくると、花びらが咲いた絵。「この次にお花が咲くんだね！」と気づいたHちゃんは嬉しそうに友達や他の教師に教えていました。

この辺りの暮らし自然の変化に目を向けるという「自然との関わり」のさせ、絵本と实物を見比べるというカカドウ見られました。

以前教師が「青いんた」絵本を思い出し、すぐには絵本を持ってくる姿や、次は花びらから「早くこよに気づいた」(笑)。素晴らしい表情らしいです。

お願い

用品を持ちり帰りました。
ご家庭で使用されて構い
ません。再度 記名を確認し、
新学期にお持たせ下
さい。(ケヨこの先にセロファン
がかかる、 いきましたら、使いやす
ように剥いてお持たせください。)
ケヨこの単色や自由画帳など、
年度途中であっても園で購入いた
ります。

二八

1人で出来ます!!

身の周りの片づけや、園時の
身支度、靴の脱ぎ履き

衣服の着脱

衣服の前後やどの部分を持て脱ぎ履きするか、伝えながら着替えをしています。革化下はまた「難儀しうですか」で貰っていきます！

☆会食時の準備・片づけ

水せり・お祈り

当番活動を始めました!!

最初の頃は難しうにしていたことも、自分でする!」と
言い、何度も手本を見る姿が見られます。日々の生活で
成長を喜しく思っています。